

市政記者各位

若手作家ら6名による 「博多織」と「博多人形」のコラボ製品の クラウドファンディングを実施します！

博多織は780年、博多人形は400年の歴史があり、昔から、博多の人々に愛され、生活に取り入れられてきましたが、時代の流れとともにライフスタイルが変化し、事業所従業員数、生産量、出荷額などはピーク時(昭和50年代)の10分の1以下になっています。

福岡市伝統的工芸品振興委員会では、博多織と博多人形の素晴らしい技術と伝統を後世につなぐため、現代のライフスタイルにあった製品の開発にも力を入れており、この度、博多織と博多人形の若手作家らがコラボし、従来の形に捕らわれない新しい形の製品を開発しました。

より多くの方に知っていただき、手にしてもらうためクラウドファンディングを実施いたしますので、取材にご協力いただきますようお願い申し上げます。

■クラウドファンディングリリースサイト Makuake

URL : https://www.makuake.com/project/traditional_crafts_fukuokacity/



■名 称 博多の伝統的工芸品がコラボ！

若手作家による博多人形×博多織の作品が誕生

■実施期間 令和5年6月15日(木)～8月14日(月)

■実行者 福岡市伝統的工芸品振興委員会(福岡市・博多織工業組合・博多人形商工業協同組合)

■リターン 別紙のとおり

■プロジェクトのタイプ ALL in型

<アバターローソンでPRします>

作家と福岡市の事務局がローソンアバターオペレーターに加わり、期間中交代でコラボ製品とクラウドファンディングのPRを行います。

来店された方と双方向のコミュニケーションを図りながら、博多織、博多人形の魅力をお伝えします！

■店舗 ローソン北大塚一丁目店(東京都豊島区)

■期間 令和5年6月20日～7月3日

※オペレーターが対応しない(自動音声・映像のループ再生)

時間帯があります。

4/18～24に
 プレ出展した時の様子



『よかふく猫』

作家から一言

博多弁女子や猫動画が萌えるげな。
ならいっそ博多弁で招き猫がよかろうもん。
萌える(若芽が伸びる)ように
身体一杯よか(良い)福を招きますバイ!!

右手は「お金」を、左手は「人」を招くといわれている招き猫。両手を挙げて両方を招いてくれる縁起が良い猫柄の博多織座布団とその生地から飛び出してきたような、身体一杯福を呼ぶ博多人形の招き猫です。



応援購入金額 18,150円

作家について



博多人形師 光石 貴
令和元年 伝統工芸士認定
H14 後継者育成研修参加
H16 宗田源造氏に師事
H22 独立



博多織織元 井上 裕司

井上絹織株式会社

リターン②

『花ほとけ』

包みを開くワクワク感。開くとそこには…
可愛い世界に癒されてください

作家から一言

博多織で作った巾着を開くと誕生仏が出てきて花柄模様がパァッと広がるような「花祭り」をイメージした作品です。

松尾氏の博多人形の製法と荒木氏の手織博多織、染の製法により新しい作品が生まれました!

応援購入金額
31,350円



パッケージの巾着が
そのままディスプレイに
なります!



作家について



博多人形師 松尾 吉将

平成26年 伝統工芸士認定
若手作家の登竜門与一賞や経済産業大臣賞など受賞。伝統的な作品以外にもEテレ「デザインあ展」での制作や「ムーミンの博多人形」など現代生活にあった博多人形も提案しております。



博多織作家 荒木 希代

令和2年 伝統工芸士認定
博多織では少ない、着物の制作を糸染から全ての工程を自身で行っています。呉服だけでなく、インテリアやアパレルの生地制作も手がけ、手織博多織の可能性を広げるためにチャレンジし続けています。

リターン③

『博多将棋』

博多人形の繊細なタッチと質感、博多織を代表する献上柄を「博多将棋」という形で表現してみました。

記念品や贈答品、もちろんインテリアにもお使いいただける、今までになかった逸品です！

作家から一言



将棋盤を博多織で装飾し、将棋の駒を博多人形の材料、技法で制作しました。

目で見て楽しむことが多い博多人形。手で触って、その質感を存分に味わってください。

将棋盤は、盤の大きさに合わせ、わずかな誤差もなく設計された献上柄のデザイン。裏側まで美しく博多織で装飾され、インテリアとしても楽しめます。

応援購入金額 200,200円



博多人形師 宮永 誉

令和元年 伝統工芸士認定
得意な技法 彫り込み・ぼかし



博多織織元 丸本 修司

筑前織物株式会社